

岡山県農業学習支援システムの活用事例の紹介

岡山県では、就農を目指す方を対象に「岡山県農業学習支援システム」による農業技術習得を支援しています。このシステムはタブレットやパソコン等インターネットに接続できる端末を使って、栽培技術の電子マニュアルや作業動画の閲覧、学習問題の利用などができます。

農業学習支援システムは電子マニュアル、学習問題、作業動画の3つコンテンツで構成されて、利用に当たっては、ログインするIDとパスワードが必要です。現在、農業実務研修生、農業大学校学生及び指導機関の農業普及指導センターなどにIDとパスワードを配布しています。

学習できる作目はぶどう（ピオーネ）ともも（おかやま夢白桃）、いちごですが、今後、作目を追加していく予定です。

ここでは、農業普及指導センターが農業学習支援システムを活用して、農業実務研修生、新規就農者を指導した事例を紹介します。

事例その1 備前広域農業普及指導センター

○ぶどう農業実務研修生指導

場 所：吉備中央町、吉備中央町農業公社会議室

対象者：ぶどう農業実務研修生3名



- ・農業実務研修生3名とタブレットを介して、農業学習支援システムのコンテンツで学習し、日頃の研修の中で疑問に思っていることを話し合った。

○対象者の感想

- ・成木の管理についてはコンテンツを活用することで理解が深まった。特に作業動画は参考になった。視覚的に学習することで作業内容が理解しやすく、実際の管理作業が学習前と比べスムーズに行うことができた。

○普及指導員の感想

- ・農業実務研修生3名のうち2名は、ぶどうの栽培管理の合間に自宅のパソコンで学習して

いるようである。農閑期はある程度時間があるので、農業学習支援システムを一層活用してほしい。

事例その2 東備農業普及指導センター

○東備地域青年協議会ぶどう、もも研究会

場 所：赤磐市、西中公民館

対象者：ぶどう・もも新規就農者 16 名



・ぶどう・ももの新規就農者に若木の育成、植え付け、ぶどう棚の設置についての説明で、農業学習支援システムを活用した。

○対象者の感想

・地元の先輩農家から手厚い栽培指導を受けているが、これから自力で樹を育成していく中でこのシステムを活用していきたい。

○普及指導員の感想

・農業学習支援システムは結実園を管理する実務研修生や新規就農者の技術習得に適していると感じた。次年度は赤磐市でももの農業実務研修生がいるので、積極的な活用を図っていきたい。

事例その3 井笠農業普及指導センター

○ぶどう新規就農者巡回指導

場 所：矢掛町、新規就農者ほ場

対象者：ぶどう新規就農者 2 名（夫婦、就農 4 年目）



- ・簡易被覆栽培ピオーネの摘粒時期の巡回指導で、タブレットを介して、農業学習支援システムのコンテンツを活用し、現場指導した。
- ・普段パート勤務で講習会に参加できていない奥さんに、年間の作業管理について、電子マニュアルと作業動画を見てもらいながら説明した。

○対象者の感想

- ・紙媒体の資料だけではわかりにくい部分があったが、作業動画を見ることで理解が深まった。また、篤農家の作業動画は参考になった。
- ・年間を通じた栽培管理を確認することができたので、今後の作業内容がイメージしやすくなり、作業予定を立てやすくなった。

○普及指導員の感想

- ・口頭説明だけでは伝わりにくいことがあるので、作業動画を活用した指導は効果的であると感じた。

事例その4 美作広域農業普及指導センター

○ぶどう新規就農者講座（美咲町濃農クラブ）閉講式

場 所：美咲町 美咲町役場会議室

対象者：定年帰農者を中心としたぶどう新規就農者8名



- ・美咲町の新規就農者講座（美咲町濃農クラブ）の閉講式で、1年間8回実施した講座の内容の理解度を確認するため、農業学習支援システムの学習問題を利用し、習熟度を確認した。

○対象者の感想

- ・学習問題は、写真、図が使用されており、非常にわかりやすく、自身の理解度の把握に役立った。

○普及指導員の感想

- ・農業学習支援システムは、研修生の習熟度を把握できるよい手段だと感じた。

事例その5 美作広域農業普及指導センター

○ぶどう農業実務研修生巡回指導

場 所：久米南町、農業実務研修生研修ほ場

対象者：ぶどう実務研修生1名



- ・農業学習支援システム登録されている他産地の篤農家の作業動画をタブレットで見てもらいながら、トンネル被覆作業について説明した。
- ・研修生が親方農家から教わった方法との違いを作業動画で確認し、効率的な被覆方法について意見を交わした。

○対象者の感想

- ・作業動画の被覆方法は、風で被覆資材が飛ばされる危険性が低減し、少人数や1人で被覆する場合に適していると感じた。
- ・親方農家から教わった方法とあわせて、自分にあった被覆方法を考えてみたい。

○普及指導員の感想

- ・作業動画を活用した指導は、口頭だけでは説明しにくい栽培管理の指導に適していると感じた。
- ・今後は新規就農者等へ指導にも農業学習支援システムを活用し、他産地の篤農家の栽培管理方法を紹介したい。